

情報工学府博士前期課程情報創成工学専攻
教育課程編成方針（カリキュラムポリシー）

（１）知識・理解

【高度な専門知識・理解】

社会情勢の変化により産業界で発生したさまざまな問題から課題を拾い上げ、最新の情報技術を原動力に、実務的な解決・実現を図る道筋作りのための知識を修得させる教育を実施する。

【工学・技術と社会関連知識・理解】

情報科学・情報工学の手法による産業界の諸問題の実務的解決・実現が社会で果たす役割を理解できるようにするための教育を実施する。

（２）汎用的技能

【高度な実践的問題解決スキル】

社会のニーズに基づく産学連携を推進し、情報技術で社会を駆動していくための知識・技術を修得させる教育を実施する。

【高度なプレゼンテーション力】・【コミュニケーション力】

社会のニーズに基づく産学連携を推進し、情報技術で社会を駆動していくために必要なプレゼンテーション能力及び外国語によるコミュニケーション能力を身につけさせるための教育を実施する。

（３）態度・志向性

【技術者の態度・志向】・【自律性】・【チームワーク力】

社会のニーズに基づく産学連携を推進し、情報技術で社会を駆動していく姿勢を身につけさせるための教育を実施する。